

令和7年度食育に関するアンケート結果

このアンケート調査は市民の皆様の食育に関する実態把握を行い、今後の食育推進事業に活用させていただくことを目的に実施しました。

1、アンケート調査結果について

回収状況

(R7.9月現在)

対象	中学1年生の保護者	年長児の保護者	その他市民	計
配布数	246	199	528	973
回答数	220	163	528	911
有効回答数	197	151	446	794

回答者属性

		全体		男性		女性	
		人数	%	人数	%	人数	%
		794	－	201	25.3%	593	74.7%
年齢	29歳以下	17	2.1%	4	2.0%	13	2.2%
	30歳代	142	17.9%	15	7.5%	127	21.4%
	40歳代	196	24.7%	14	7.0%	182	30.7%
	50歳代	52	6.5%	18	9.0%	34	5.7%
	60歳代	114	14.4%	46	22.9%	68	11.5%
	70歳代	211	26.6%	79	39.3%	132	22.3%
	80歳以上	62	7.8%	25	12.4%	37	6.2%
居住地	福江	456	57.4%	96	47.8%	360	60.7%
	富江	95	12.0%	29	14.4%	66	11.1%
	玉之浦	56	7.1%	19	9.5%	37	6.2%
	三井楽	65	8.2%	18	9.0%	47	7.9%
	岐宿	73	9.2%	21	10.4%	52	8.8%
	奈留	49	6.2%	18	9.0%	31	5.2%

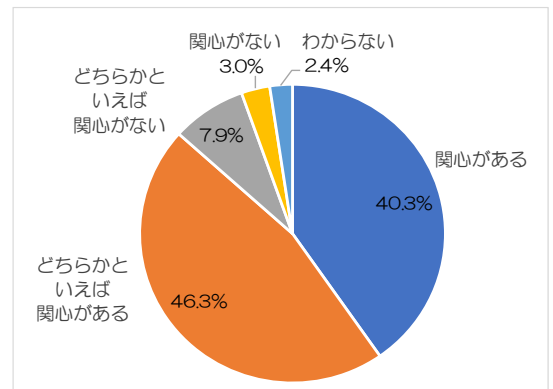
2、現状について

(1) 食育

問1 あなたは「食育」に関心がありますか。それとも関心がありませんか。

1	関心がある	40.3%
2	どちらかといえば関心がある	46.3%
3	どちらかといえば関心がない	7.9%
4	関心がない	3.0%
5	わからない	2.4%

「関心がある」「どちらかといえば関心がある」を合わせると86.6%となり、関心が高い結果となりました。



問2 「食育」で関心があることは何ですか。

あてはまる番号すべてに○（まる）をつけてください。

1	生活習慣病予防の食生活	55.3%
2	バランスの良い食事	74.2%
3	食品ロス（食べ残しや食品の廃棄など）	29.7%
4	地産地消	30.1%
5	共食（家族や友人と食卓を囲む）	32.0%
6	食の安全性	41.3%
7	子どもの成長（発育）のための食生活	42.8%
8	郷土料理	14.0%

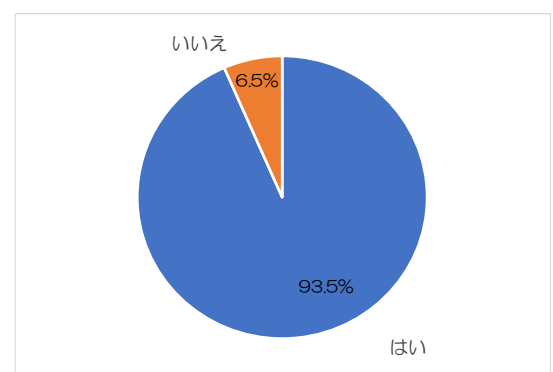
「バランスの良い食事」「生活習慣病予防の食生活」に関心のある方が多く、「郷土料理」が一番少ない結果でした。

(2) 食生活の状況

問3 あなたは「朝食」を食べていますか。

1	はい	93.5%
2	いいえ	6.5%

9割の方が朝食を食べています。

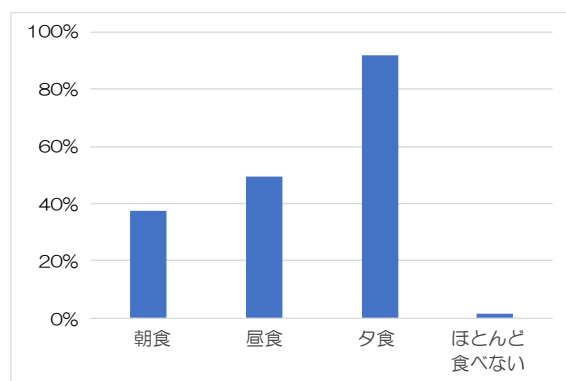


問4 朝食・昼食・夕食のうち、どの食事で野菜を食べますか。

あてはまる番号すべてに○（まる）をつけてください。

1	朝食	37.4%
2	昼食	49.2%
3	夕食	91.6%
4	ほとんど食べない	1.6%

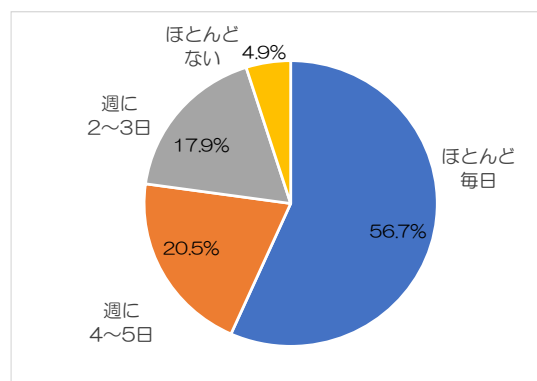
夕食では9割以上が野菜を食べていますが、朝食では4割未満です。野菜を食べる食事は、朝食<昼食<夕食の順に多くなっています。



問5 1日2回以上「主食・主菜・副菜」をそろえて食べることが週に何日ありますか。

1	ほとんど毎日	56.7%
2	週に4～5日	20.5%
3	週に2～3日	17.9%
4	ほとんどない	4.9%

「ほとんど毎日」「週に4～5日」を合わせて77.2%となり、1日2回以上「主食・主菜・副菜」を揃えたバランスの良い食事が多い結果となりました。

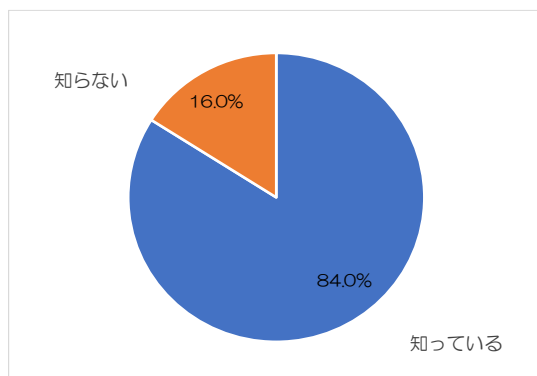


(3) 食の安全性

問6 カネミ油症事件は五島市で50年ほど前におきた事件であることを知っていますか。

1	知っている	84.0%
2	知らない	16.0%

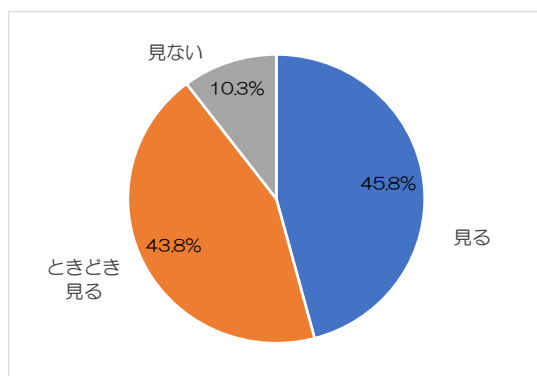
カネミ油症事件は五島市で実際におきた事件です。このような事件が二度と起こることのないよう子どもたちに伝え続けていくことが必要です。



問7 食品の表示（産地や栄養成分など）を見ますか。

1	見る	45.8%
2	ときどき見る	43.8%
3	見ない	10.3%

「見る」「ときどき見る」を合わせて89.6%となり、食品の表示を見る方が多い結果となりました。



3、食に関するご意見等（自由記載）

意見	
健康づくりの食生活	・野菜作りをしているので、季節のものを食べています。なるべく手作りで作って食べたいと思っています。
	・年寄り二人の食事なのでつい簡単に済ませてしまいがちです。野菜は家で作ってますので、ほとんど買いません。
	・野菜を食べるように意識している。
	・市役所ロビーで月に一回行っているベジチェックに参加しています。五島市民が野菜不足とはよく聞いています。気にかけて野菜を多く摂るようにしています。
	・肉食が多いので、時々野菜を摂らなくてはと気を付けています。
	・食べすぎの気がします。年取ったら間食（果物も）が多くなりました。
	・毎朝コップ1杯半ぐらい白湯を飲んでます。
	・三食バランスの良い食事はむずかしいです。簡単にできればと思います。
子どもの食生活	・子どもが自分で興味を持てるようになって欲しい。園で野菜を作ってオニオンリングにしてくれたとうれしそうに話す姿がうれしかった。楽しみながら食を知って欲しい。
	・子どもの健やかな成長を願って日々食事作りをしています。朝食は、子供も大人も必ずとって熱中症対策をしてほしいと思っています。
	・子供が部活をするようになってから、栄養バランスを考えて料理をするようになりました。また、ヘルシーな鶏肉を使ったり、料理メニューもかたよらず、楽しくおいしく食べてもらえるよう努力しています。朝食や夕食後は、果物を摂るように心掛けています。お米など高くなっている所以子供たちにも食に対して感謝するよう伝えています。
	・食育をした方が良いという考えはあるが、自分自身が料理が苦手なので勉強や実践に至らない。子どもに申し訳ない。
	・子どもが体験できる食育などがあれば参加したいと思います。
	・簡単で子供が喜ぶ朝ごはんについて知りたいです。
	・子どもの食事について毎日1時間程悩んでいます。最近は食べられるものが増えましたが成長でよくなりますか？

意見	
給食	・高校でも給食を始めてほしい。
	・学校におけるマーガリンの摂取に疑問があります。
	・パンもできれば米粉がいいです（給食）。
	・最近牛乳が体に良くないという話を聞きますが、やはり給食には牛乳が必要なのでしょうか？
	・給食費を多少上げてでも学生たちの給食のバランスや量を気にかけていただけたらと思います。現時点では子供たち（自身の子）からは、満足しているようです。他市や他県では心配なニュースがありました。伝える機会があれば、伝えてほしいです。
地産地消	・地産地消の推進を期待しています。
	・五島で生産している食物も多いのに、スーパーなどでは、そのほとんどが長崎県産や県外産となっています。地元の食材を使いたくても、手に入りにくい物が多いと感じています。
	・忙しさでなかなか思うように副菜まで作れない時もあります。地産地消で手軽に作れるレシピを増やせるといいなあと思います。それを食べてくれない子供たち…で自分が食べる…太る…悪循環状態です。頑張るのみかなあと。
	・食にはとても気を使いたいのですが、お米や野菜などの値上がりが続いており、バランスよく作りたくても手軽に何でも買えなくなってしまったと感じます。地産地消で少しでも安く安全な食材が手に入るようになってほしいなと思います。
	・五島の食材は、とてもおいしいです。
	・近頃、価格の高騰もあり、自分や回りの人たちで協力して、自らの手で作ることに興味があります。環境もあって育ちにくさも気になるところです。
	・食の安全性に考慮しながら経済面も考えていかなければいけないので、できるだけ地産地消をしていきたいと思います。
	・芋やブロッコリーなど五島特産料理法を教えて欲しいです。
	・地元の野菜を摂るようにしたいです。
食の安全	・オーガニックや無添加食品を取り扱うお店や購入できるところがあるとうれしい。野菜など生鮮食品なども含む。手にする機会があれば、関心を持つ人が増えると思う。
	・添加物は体に良くないなどと聞くと、そんなに良くないのか。ひとり親やワンオペの人は時間に余裕がなかったり、時短を求める人も多いと思う。私はよく混ぜるだけや焼くだけの味付けの素を使うから子どもの成長に影響するのか心配なところはある。オーガニックもよく聞くと、何が良いのかよく知らない。
	・加工品の原材料を見ると添加物が入っていたり輸入品が多く恐ろしくなります。

意見	
その他	・ 関心はあるけど実行に至りません。
	・ 食に関する研修、郷土料理教室などがあれば教えていただきたい。食品ロスなど出さない為に実践に役立てたい。
	・ 食品の値上げが続ки困っています。加工品を使用することが多くなっています。
	・ 物価が高くて、食べれるものが限られてくる。
	・ 魚がない、練り物は食べる、漁協までが遠い（車で10分）。
	・ 魚がないと食が進まない。
	・ 生野菜と煮たものの野菜ではどれ程のちがいがあるのか
	・ 食料が豊富にある現代社会で、緊急時や災害時に食に関して対応できるのかなと心配になります。
	・ ついつい忙しく、家庭で、子供にあまりさせず、大人が食事の準備などすべてしてしまいます。中学生になっても、自分で食事の準備すらできなさそうです。
	・ 備蓄米などの安い米を二次離島でも販売してほしい。
	・ 港町ですが魚が高いです。大きいスーパーへいけないお年寄りや地元のスーパーへ。回転が悪いので腐りかけでも正規の値段で売っています。どうにかなりませんか？
	・ 久賀島に移住してきて思うことは、高齢化が進み、干拓地の休耕が増加し、荒地になってきている。久賀島はお米が美味しいと言われているが、島民の米もまかない切れない状況にある。全国では、市の農業に関する部分が市の農機具を使い食の活性化を図っている県もある。荒地にしたなら元に戻すのは大変だろうしもったいないと思う日々です。